

迎春

三鷹市議会議員

<平成21年1月>

あつみのりひさ

渥美典尚 活動報告

連絡先：〒181-0004 三鷹市新川4-24-7 あつみのりひさ と歩む会

電話：0422-48-6338 FAX：0422-44-9568

www.atsuminorihi.net an@atsumiya.co.jp



12月2日から12月22日まで、平成20年三鷹市議会第4回定例会が開催されました。今回の議会での大きな議題としては、平成21年の秋より家庭系ゴミ処理の有料化が提案されました。また、条例の一部改正、補正予算、指定管理者の指定などが審議されました。詳細は、広報みたか、みたか議会だより、三鷹市ホームページなどをご覧ください。

平成20年第4回定例会（12月議会）

にて一般質問をしました。

◆三鷹市議会12月議会にて、7回の議会連続になる市政に関する一般質問を行いました。質問内容概要と、市側答弁概要は以下の通りです。

『三鷹市立の小中学校に於ける

国語教育充実について』



【質問】

現在の市内公立校に於ける国語教育に対する総括と、将来的展望について。

我々日本人にとっての日本語とは、知的活動の基盤であり、論理的思考の基盤である。他国の言語と比べても、語彙や表現力の多彩さは抜きに出ているといわれており、日本人らしい情緒をかたち作る根本ともなっている。海により大陸から隔てられ、独自の伝統・文化・言語を築きあげてきた幾千年の日本の歴史は、そのまま日本語の歴史でもあるといえよう。

昨今、パソコンの普及により、若年層の頃から自ら直筆で文章を書くということから離れている人が多くいる。インターネットのブログ

や、携帯電話のメールでは、主語もなく、修飾語もなく、文章に成りえていないただ単なる単語の羅列、はたまた、単語のみのやり取りというものが蔓延している。

このような状況は国語の崩壊、知的活動の劣化、論理的思考の退化、果ては、この国の退化に繋がるのではないかと、危惧さえしてしまう。

そこで、今回は三鷹における国語教育の充実について質問する。

【質問】

先ず、平成20年度全国学力調査の結果について「国語科」における総括をお聞きしたい。

【答弁】

三鷹市の平均点は国・都よりも上回っている。小中一貫教育の系統的な指導の成果が出始めていると考える。今後もより良いカリキュラムを目指し見直しをしていきたい。

【質問】

新しい学習指導要領では「小学校で古文や漢文の音読を行う」とされている。古典や漢文の暗唱は、子どもたちの将来に役立つ、という考えがある。三鷹市立小中学校において、それらを暗誦することについていかが考えるか。

【答弁】

新しい学習指導要領に基づく朗読や暗唱を通じ、古典に親しむ指導を展開していく。それにより日本語特有のリズムを身につけさせている。暗唱した一説を引用して作文するなどの指導もしている。

【質問】

三鷹市独自の国語教育にて、三鷹市の児童生徒達がより良い言語力と美しい日本語力を身につけられることを願っている。そのためには国語に関する科目の授業時間数をもっと増やしても良いと考える。それを実現するためには教

育特区を定め、国語や日本語の教育を充実させることが考えられるが、いかが思うか。

【答 弁】

三鷹市の小中一貫教育の9年間のカリキュラムにより、特区制度を活用しなくても良い教育内容を作っている。これらを実践することが三鷹らしい国語教育の充実と考える。



三鷹市内における国語教育の充実を図るには、世田谷区のような特区制度の活用が必要なのではないかと提案した一般質問でありましたが、三鷹市独自の小中一貫校のカリキュラムにより特区制度を活用せずとも充実した内容を作っているという、三鷹らしく頼もしい答弁でありました。

6年・3年と分かれたカリキュラムではなく、9年連続した内容は、数年先の到達目標をもしっかりと作り上げて行ける、優れたシステムなのだと感じます。



～家庭系ごみ有料化が可決しました～

今回の12月議会にて、三鷹市における家庭系ごみ処理の有料化が決定しました。平成21年10月からの実施予定です。

有料化されるのは、可燃ごみと不燃ごみの2種類です。ペットボトル、プラスチック類、空きびん・空き缶、古紙類、古着類などの資源物および有害ごみは従来どおり無料です。また、清掃活動によるボランティアごみ、剪定枝および落ち葉、紙おむつは無料です。

有料化は指定袋の購入による形となります。

*** 指定袋の予定価格 ***

- ・ 40リットル袋(大)=75円
- ・ 20リットル袋(中)=37円
- ・ 10リットル袋(小)=18円
- ・ 5リットル袋(ミニ)=9円

これにより、平均的な4人家族の場合、月に400円弱程度のご負担になると見積もられています。

数年前(議員になる以前)よりゴミの有料化はやむを得ないことだと考えていました。自分が出すゴミならば自らの責任も考えなくてはならないのではないかと感じてきました。ゴミ減量やリサイクルの考え無しに、ゴミ出しはタダ、出せるだけ出してもいいという考え方は地球環境にとってもマイナスです。

粗大ゴミや事業系ゴミは数年前より有料化しており、その意義は広く理解されています。また、多摩地区の多くの自治体でも既に家庭系ごみの有料化は実施されてきています。

三鷹市では、調布市と合同で新しいゴミ処理施設の建設を平成25年度稼働にて予定しています。そのための多額な費用がかかり、ゴミ処理関連費用の増加が見込まれています。また、他自治体のデータではゴミの有料化は、ごみ減量や分別、リサイクル推進に効果があったと公表されています。

私のまわりでは、有料化には反対という方ももちろんいらっしゃいますが、普段は市民に対する負担増には反対という方でもゴミ有料化については賛成という方のほうが大多数であります。市民の方々も自分が市に対して何ができるのか、エコやリサイクルについて何がお手伝いできるのか、ということポジティブに考えてらっしゃるのだと、心強く感じています。



今後、市は、ゴミ有料化による成果をきちんと示していくことが使命であると思います。

*** お気軽にお声かけください！ ***

三鷹市政に関する、疑問、質問、ご意見、ご要望などございましたら、お気軽にあつみのりひさまでご連絡ください。連絡先は表面上部タイトル部分に書いてございます。 宜しくお願ひ致します！

手作り・簡易印刷の活動報告です。
印刷の品質はご容赦ください。